

事業者向け 儿童発達支援自己評価表

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	5		
	② 職員の配置数は適切であるか	5		
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	1	玄関前の階段がバリアフリー化されていないが、今後必要に応じて対応を考えます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせて空間となっているか	5		
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	全職員がわかりやすするために、工夫しています。
	⑥ 保護者向けの評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	第三者評価を現在受けていませんので、今後検討していきます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	利用システムによりアセスメントをしているが、全職員に周知徹底していきます。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、具体的な支援内容が設定されているか	4	1	職員間の支援会議により全職員が周知できるように工夫していきます。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5		
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービスの計画を作成しているか	4		モニタリングおよびアセスメントにより必要な活動を検討し、個別活動および集団活動にて活動できるよう計画書を立てている。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割文玩について確認しているか	4	1	休日や長期休暇時、支援開始前の打ち合わせが難しい状態になっているので、工夫ていきたい。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	5		
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5		

関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のさいーほす担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や案内機関と連携した支援を行っているか	5		
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	—	—	
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	—	—	
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1	
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（商学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1	必要に応じて小学校入学前に支援会議を開催して情報共有を図っている
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童は立つ支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5		
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	地域のふれあい会館にてプログラムを実施するなどの活動をしている
	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	3	今後参加を検討していきます。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		
保護者への説明責任等	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を来なっているか	4	1	令和5年度は1回ペアレントトレーニングを実施した。今後は年に数回ペアレントトレーニングの実施をしていけるように検討したい。
	㉜ 運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提要すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画にお同意を得ているか	5		
	㉞ 定期的に、保護者から子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を来なっているか	4	1	アセスメント実施時やその都度保護者からの悩みに対する相談に乗っていることを、全職員が共通認識できるような工夫をしていきます。
	㉟ 父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	令和5年度は1回保護者会を実施しました。今後はさらに回数を増やして実施できるようにしていきます。
	㉟ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に主知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		
	㉟ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	保護者が閲覧できるシステムを用いて発信しています。
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	5		
	㉟ 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		
	㉟ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	地域の方を招待するなどの事は、現在ありません。今後検討していきます。

非常時等の対応	(41) 緊急時対応マニアル、防犯マニアル、感染症対応マニアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5		
	(42) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		定期的に避難訓練をしているが、目的を明確にして避難訓練をしていきます。
	(43) 事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	5		
	(44) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	保護者の指示により対応させていただいてますが、必要に応じて医師の指示書の基づいて対応していきます。
	(45) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	事業所内の見やすいところに掲示する等工夫をしていきます。
	(46) 虐待防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		
	(47) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	2	現在身体拘束が必要と判断される児童の通所がありませんが、今後に備えて全職員の周知徹底をしていきます。